



## 「がんゲノム医療連携病院」の指定を受けました！！

2020年  
1月

当院は2020年1月、厚生労働省より**がんゲノム医療連携病院**の指定を受けました。これにより、がんゲノム中核拠点病院である岡山大学病院と連携し、がん細胞に起きている遺伝子の変化を調べ、がんの特徴に適した治療を検討することができるようになります。

### ゲノムとは？

DNAのうち、遺伝情報をもっている部分が「遺伝子」です。遺伝子は、細胞など生物の体を作るために必要な設計図のようなものです。ゲノムは、それらを含めた私たち一人ひとりが持っているすべての遺伝情報のことです。

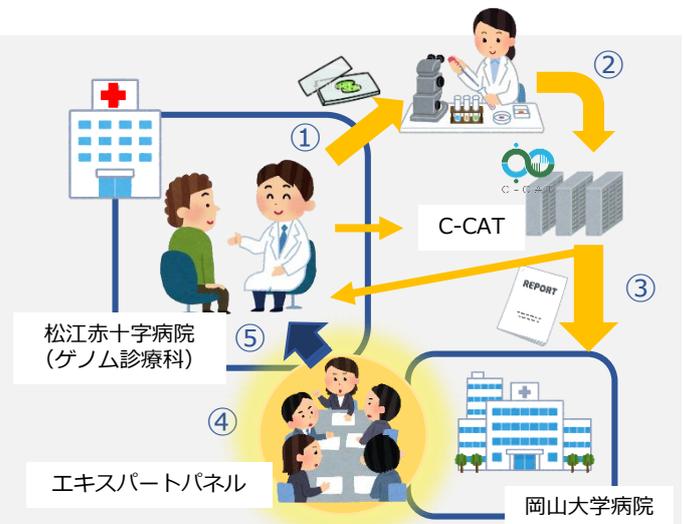
### がんゲノム医療とがん遺伝子パネル検査

「がん遺伝子パネル検査」では、**多数のがんの遺伝子変異を一度に調べる**ことができます。この結果をもとに、**患者さん一人ひとりの体質や病状に合わせた治療を行うのが「がんゲノム医療」**です。これまでのように体の“どこに”がんができたかで治療を考えるのではなく、**がんの原因となる遺伝子変異に着目**します。



### がん遺伝子パネル検査のながれ

- ① 当院ゲノム診療科で診察し、検査について説明の上、検査機関に検体を提出します。
- ② 検査結果は、診療情報とともに国立がん研究センターにある「がんゲノム情報管理センター（C-CAT）」に送られます。
- ③ 調査結果が、当院とがんゲノム中核拠点病院である岡山大学に提供されます。
- ④ これを受け、当院と岡山大学との間で多職種専門家による会議【エキスパートパネル】を行い、最適な治療法を検討します。
- ⑤ 結果を説明し、治療に繋がります。



### がん遺伝子パネル検査の留意点

- ◆ 対象は、標準治療が終了している方、希少がんの方、原発不明がんの方です。
- ◆ 適合する薬剤が見つかる可能性は、約10%です。薬剤も、治験などで使用されるため、遠方の病院へ行かなければならない場合もあります。
- ◆ パネル検査は、1度しか受けられません。
- ◆ 初回の診察から検査結果の説明までは、約2か月かかります。

### お知らせ

## 『お食事読本～ホルモン療法編～』ができました



院内有志の『美容塾』のメンバーで、がんのホルモン療法中の食事についての冊子を作成しました。冊子は、がん相談支援センターや外来等でご覧いただけます。必要な方は、当院ホームページよりダウンロードしてご活用ください。

※ 美容塾は、治療を継続しながらも、いきいきと過ごしていただくための支援を目的として活動しています。